

けいせん

議会だより

第29号

議員活動に功労表彰

全国町村議会議長会及び福岡県町村議会議長会より自治功勞者として桂川町議会の4名が表彰を受けました。

原中議長は、桂川町議会議長職として7年以上在職、林副議長・下川議員・北原議員は桂川町議会議員として15年以上在職され、議会活動を通じて地方自治の進展に大きく貢献されたことが高く評価され受賞されました。



林 英 明 副議長



原 中 政 廣 議長



北 原 裕 丈 議員



下 川 康 弘 議員

一般質問(3月定例会)



林 英明議員

泉河内川の砂採取について

問 かまふたいせき 釜蓋井堰と中ノ坪井堰の間の河川の砂を、2月に業者が採取している

が、その取り方が激しすぎて川底を大幅に下げている。大雨が降れば石積崩壊の可能性が大きく、井堰にまで及べば大災害になるし、井堰の場合は町からの出費になる。県土整備事務所に厳重に注意して頂きたい。

答(小金丸建設事業課長) 業者に對する指導を要請する。

問 川原田橋下流左岸の石積の基礎がむき出しになっている。県土整備事務所に現地確認を求む。

答(建設事業課長) 対策の必要性も含めて要請する。

子どもの見守り活動について

問 「子ども見守り」の黄色のベストを着て散歩をして頂いたら、犯罪防止に効果があると思う。ベストはどのようにになったか。

答 (大庭教育長) 1着2,398円を50着購入し、47着貸し出していぬ。

一反田団地への道路について

問 B棟の建設予定は。

答 (建設事業課長) 令和2年度に建築設計と造成工事を行い、建築工事は令和3年～5年の予定。

問 B棟が完成する頃には道路の拡張をするべきで、令和2年度に概算の見積もりを出したらどうか。

答 (建設事業課長) 概算事業費を算出する。

問 離合帯の場所と工事予定は。

答 (建設事業課長) 一反田団地と土師交番の間で、令和2

年度に予定。

新県道豆田稲築線について

問 この道路の完成は、吉原太郎元県議・吉村敏男元県議の助力によるものが大である。

桂川駅も来年3月に自由通路が完成するし、駅南側から国道までの道路もすでに完成している。

残るは国道から役場までの、九郎丸を通る曲がりくねった歩道もない道路だ。この道路についてはどのようになっているのか。

答 (井上町長) 飯塚県土整備事務所で事業調査が行われ、また、福岡県の新規事業評価委員会でも検討され、順調に進んでいると聞いている。

今後とも県との連携を図りながら、早期の実現に向けて積極的に取り組んでいく。



杉村明彦議員

子ども医療費について

問 昨年12月に県が発表した子ども医療費助成の拡充を詳しく説明して頂きたい。

答 (横山保険環境課長) 令和3年4月より、入院・通院ともに中学生の助成を新設するもので、自己負担を1医療機関ごとに入院は1日500円、月7日の3,500円を上限とし、通院は月1,600円とする。県は、費用の1/2を補助する。

問 桂川町の子ども医療費助成は、県の一歩上をいく助成を行っているが、県が拡充を行うことに伴い、さらに拡充を広げる考えはあるか。

答 (井上町長) 本町では、福岡県の改正内容に上乘せして、より充実した子ども医療費の支援体制を構築したいと考えている。

健康ポイントについて

問 健康づくりのための運動や健康診断の受診に対してポイントを付与し、そのポイントを商品

券などに交換出来ることで、健康づくりに「お得ごと」「楽しく」「無理せず」取り組んでもらう仕組みがあるが、桂川町では行わないのか。

答 (江藤健康福祉課長) 「健康ポイント制度」は、町民のさらなる健康意識の向上を促進するのに有効な手段の一つであると考え、もし、本町で取り組むとすれば、町の特産品や商工会のプレミアム付き商品券「よかーけん」等の活用が想定されるが、複数の課による調整協議が必要であり、実施の可否も含めて、今後の課題とさせていただきます。

土師保育所前の道路について

問 土師保育所前の道路でスピードを落とさせる方法はないのか。

答 (小金丸建設事業課長) 視覚的な注意喚起では速度抑制の効果が上がらないという現状を踏まえ、物理的な対策として、道路面を盛り上げて凸部を設ける方法・狭く部を設ける方法・直線ではなくジグザグの道路にする方法などがあるが、慎重に検討する必要がある。



吉川紀代子議員

国民健康保険税の引き下げについて

問 国保制度は2018年度から「都道府県化」が実施され、その結果3割の自治体で値上げとなっている。政府の方針に従えば桂川町民は今後ますます高すぎる国保税に苦しむ。

財政調整基金を活用し、国民健康保険税の均等割廃止を決断すべきではないか。

答 (井上町長) 本町は国保財政の健全化を目指し、現行の国保運営を継続する。

会計年度任用職員制度の導入について

問 地方公務員法と地方自治法が改正され、2020年4月から自治体で働く臨時・非常勤職員が多くが任用移行されることで処遇は改善されるのか。

答 (山邊総務課長) 法の趣旨に従い関連条例の整備を行い、ある程度の格差是正は図れたと考える。

問 労働条件面で正規職員との格差を残したまま、義務や規律・処罰だけは正職員並みというのは問題だ。

防災対策について

問 指定避難所となっている体育館へのエアコン設置要求は、その後どのようになったか。

答 (総務課長) 当面はエアコンのある他の7カ所の指定避難所を活用する。

問 本町を流れる4カ所の河川には土砂が堆積している。豪雨時の災害対策として浚渫工事を早急に進めるべきではないか。

答 (小金丸建設事業課長) 河川管理者である県に要望して行く。

問 ため池の管理点検はどのようになっているのか。

答 (大屋産業振興課長) 田植え前と稲刈り後の目視を実施。

新型コロナウイルス肺炎の対応について

問 本町で感染者が確認された時の対応は考えているのか。

答 (総務課長) マスクについては、約20万枚程度保管している。

問 本町に相談窓口を設置し、医療物資の確保・情報提供・相談体制の強化・感染者の情報公開など統一的対応のもと、住民の命を守るために万全を期して取り組むことを要求する。



大塚和佳議員

保育行政について

問 4月1日の待機児童数(8人)は、今までにないことであり、桂川町で子育てが出来ない。非常事態ではないか。

答 (井上町長) 非常事態とは考えていない。努力していく。

問 保育士の受験年齢は、平成22年度から数年間は40歳以下としていたが、数年前からなぜ25歳以下としたのか。

今年の採用予定者は3名で、受験者は1名だった。

答 (町長) 年齢構成を考えて行っている。

森林環境譲与税について

問 事業等はどうなるのか。

答 (大屋産業振興課長) 令和2年度は森林所有者の意向調査をし、令和3年度以降の計画を立てていく。

自動車急発進防止装置取付費「サポカー補助金」の取り組みについて

問 実施できないか。

答 (江藤健康福祉課長) 国の補助事業を活用したい。

町政施行80周年記念誌の作成と附帯決議について

問 提案内容は。

答（原中企画財政課長） 1,200万円を限度として作成する案を提案した。

問 50周年、60周年、70周年記念誌の決算額と作成理由は。

答（企画財政課長） 50周年は621万円、60周年は434万円、70周年は457万円。作成理由は、10年毎に桂川町の変化と、これからの発展や町づくりへとつながるストーリーを掲載することにより、手に取って読んでもらい、自ら桂川町の良さを町外にアピールすることができるといふ期待を込めて作られてきた。

問 「予算は可決したが、附帯決議では白紙にする」とした理由は、「広報紙等で10年間の情報収集ができる」となっているが。

答（町長） 10年間の出来事の記録は「広報けいせん」に記載されているが、それは一種の時系列を表すものであり、新たな取り組みをしない限り、体系的な幅広い情報を記録として残すことは困難。

問 今回の補正予算で廃止を提案したが、来年度以降の作成は。

答（町長） 10年毎の記念誌は作成しないが、町誌を検討する。

問 附帯決議の感想について

答（町長） 議会の議決に粛々と対応していく。

（字数制限のため、「水道事業等の取り組み」は、未掲載）



柴田正彦議員

保育・就学前教育について

問 かつて4月時点で待機児童は出なかったが今年は出た。常と異なる事態だから、異常事態。常に非ざる事態だから、非常事態。なぜ出たのか。

答（秦 子育て支援課長） 保育士（臨時職員）が5名辞めたことによる。

問 このまま行けば、4月には8名以上の待機児童が出る。どのような手立てをとっているのか。

答（子育て支援課長） 保育士不足が原因なので、ホームページ・広報等で募集。また以前保育所に勤めていた方、保育士の資格を持つ友人・知人等にも声をかけている。

保護者のニーズにもよるが、保育所以外でも預かり保育が可能な幼稚園等を提案している。

問 担当課だけではなく、町として保育士確保の手立てを講じる必要がある。ここで早急に対応がとれるかどうか。周りの人は桂川町を見ている。

答（井上町長） 改めて対応を考えていきたい。町として、子育てには力を入れていきたいし、議会とも情報の交換を含めて連携してやっていきたい。

学童保育所(学童)について

問 来年度の学童入所希望児童数は。

答（子育て支援課長） 桂川小学童は199名、桂川東小学童は47名。

問 学童の目的は放課後の子ども見守りだが、もっと積極的な意義を持たせることが可能ではないか。いろいろな体験をする場にはできないか。

学童は、現在、社会福祉協議会に任せているが、教育委員会の担当にしてはどうか。学校教育課には「学校支援コーディネーター」がいて、その仕事に「地域人材の発掘・養成・活用」、また「学校・家庭・地域との連携、協力体制の推進」とある。

学童で、「学校支援コーディネーター」の活用を検討してほしい。

答（大庭教育長） 子どもと地域の方とのふれあいという意味では、貴重な提案を頂いた。

答（町長） 学童のあり方については今までも議論があった。教育委員会等とも十分に協議をしていきたい。

（字数制限のため、他の質問は未掲載）



竹本慶吉議員

新型コロナウイルスについて

問 政府からの要請内容はどのようなものか。

答 (大庭教育長) 2月26日に多くの人が集まるような全国的なスポーツ・文化イベント等については、大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後2週間は、中止・延期または規模縮小の対応要請があった。

翌27日には、児童生徒への感染拡大防止のために、3月2日から春休みまで、全国の小・中学校、高等学校、特別支援学校に対して、全国一斉の臨時休校の措置をとることの要請があった。

問 要請にどのように対応したか。

答 (教育長) 政府と福岡県知事からの要請を受け、町長を本部長とする桂川町新型コロナウイルス対策本部会議を開催した。

1点目の文化・スポーツイベント等に関しては、王塚古墳の石室内が密室で濃厚接触の可能性が高いことや、消毒ができないことから一般公開は中止することとした。

また、女子中学生バレーボール大会や少年サッカー大会も、主催者より中止の連絡を頂いた。

2点目の感染拡大防止のための小・中学校の臨時休校の措置については、3月3日から3月23日までを、また、幼稚園は政府の要請の対象ではなかったが、通園バスの乗車などで濃厚接触のリスクがあるとの判断から、臨時休園の措置をとっている。

幼稚園の保育を希望されるご家族については、保護者の送迎が可能ならば、積極的に受け入れることとしている。



下川康弘議員

小・中学校の体育館トイレについて

問 それぞれの体育館は災害時の避難場所に指定されているが、トイレ改修は行わないのか。

答 (北原学校教育課長) 小・中学校のトイレ大規模改修については、学校施設環境改善交付金を利用して実施したが、体育館は含まれていなかった。

教育委員会として、今後、関係各課と協議し検討していきたい。

答 (山邊総務課長) 今後は、災害関連の補助メニュー等を調査研究して、活用できる有利な財源があれば、関係各課と協議し対応を検討したい。

「いいバイ桂川」について

問 「いいバイ桂川」の農産物販売が2月末終了、カフェも3月19日で休止と聞いたが、現状及び今後の取り組みについて。

答 (原中企画財政課長) 地域商社「いいバイ桂川」も開設から3年を経過し、現在は「ゆのうら体験の杜」の管理業務や、「コミュニティ」カフェでの食事、農産物・加工品の販売、高齢者ひま

わりサロンの開催等、官民連携の商社として運営している。

今後は、3月11日にオープンするトライアル桂川店で、「産直野菜の販売コーナー取りまとめ法人」として、365日、24時間の売り場コーナーに、町内農家の野菜をできるだけ多く出荷できるように取り組んでいく。

また、「ゆのうら体験の杜」も自然環境の利点に興味を持たれたリピーターの宿泊客が増えており、「ゆのうらキャンプ場」とリンクした様々なイベントに取り組んでいく。

答 (井上町長) 今後の「いいバイ桂川」については、「トライアルの産直コーナー」と「ゆのうら体験の杜」の2本柱を中心に、取り組みの充実・強化を図っていきたい。

○3月定例会の様子は桂川町HP「議会」で、ご覧になれます。

○6月定例会予定
6月9日、6月17日
(一般質問は6月17日)



3月定例会で審議された結果



【議案】	件名	審議結果
同意第1号	桂川町固定資産評価審査委員会委員の選任について	【同意】 全員賛成
議案第1号	町道路線の認定について	【可決】 全員賛成
議案第2号	桂川町駐輪場条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第3号	桂川町森林環境整備基金条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第4号	桂川町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第5号	桂川町職員の育児休業等に関する条例の全部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第6号	桂川町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第7号	桂川町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第8号	桂川町国民健康保険特別会計に属する保険給付費支払準備基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第9号	桂川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 賛成多数
議案第10号	桂川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第11号	桂川町監査委員条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第12号	令和元年度桂川町一般会計補正予算（第4号）について	【可決】 全員賛成
議案第13号	令和元年度桂川町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	【可決】 全員賛成
議案第14号	令和2年度桂川町一般会計予算について	【可決】 賛成多数
議案第15号	令和2年度桂川町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	【可決】 全員賛成
議案第16号	令和2年度桂川町土地取得特別会計予算について	【可決】 全員賛成
議案第17号	令和2年度桂川町国民健康保険特別会計予算について	【可決】 賛成多数
議案第18号	令和2年度桂川町後期高齢者医療特別会計予算について	【可決】 全員賛成
議案第19号	令和2年度桂川町水道事業会計予算について	【可決】 全員賛成
報告第1号	専決処分の報告について (損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解について)	—